

単元名 曲の形式を生かして歌おう

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けることができる。
- (2) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりの知識や、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することができる。
- (3) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12260201_001

【教材名】花 荒城の月 (下 P.12～P.19)

【準備等】範唱音源 ワークシート

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 な ど |
|---|---|
| <p>1 「花」の歌詞を読み合わせ、内容を理解したり表している情景を想像したりする。</p> <p>★どんな情景を歌っているのかイメージして歌おう。</p> <p>○「花」の歌詞を読み合わせ、内容を理解したり表している情景を想像したりする。</p> <p>○歌詞と旋律の関係を4小節でとらえながら表現する。</p> <p>2 「花」が二部形式であることを理解し、強弱の設定や曲の山場（クライマックス）を生かして表現を工夫する。</p> <p>★形式を理解し、強弱を生かした表現を工夫しよう。</p> <p>○二部形式について小楽節ごとのまとまりをワークシートに整理し、強弱の設定を確かめながら表現する。</p> <p>○鼻濁音の発音を確認したり、強弱や音域の高低から曲の山場（クライマックス）を考えたりしながら歌う。</p> <p>○重唱や少人数のグループで、ワークシートに工夫する内容を整理しながら表現する。</p> <p>3 「荒城の月」の形式を理解し、曲想を感じ取りながら表現する。</p> <p>★形式や歌詞の特徴を生かして「荒城の月」を歌おう。</p> <p>○「荒城の月」の滝廉太郎原作や山田耕筰補作編曲と「花」を比較し、二部形式を生かした工夫をワークシートにまとめ、表現を工夫する。</p> <p>○ワークシートの内容を発表交流し、「花」で身に付けた発音や発声の仕方を生かして、「荒城の月」を独唱や重唱、少人数のグループで表現する。</p> | <p>・日本歌曲の名曲であることを理解させる。</p> <p>・歌詞を音読し、情景をイメージさせる。</p> <p>・ワークシートに、歌詞を分かりやすい文章に書き直させる。</p> <p>・1番と2・3番の旋律やリズムの違いを感じ取らせる。</p> <p>・声部を決めて二部合唱させる。</p> <p>・冒頭の4小節のまとまりを確認し、旋律の回復、変化、対照について整理させる。</p> <p>【評】曲想と歌詞の関わりについて理解し、曲にふさわしい発声や発音などを身に付けて歌唱表現する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・各フレーズが「続く感じ」か「終わる感じ」かを感じ取らせ、ブレスの位置もあわせて確認させる。</p> <p>・3番のフェルマータは、身体活動等を通して感覚を身に付けさせる。</p> <p>【評】強弱と二部形式の関わりについて理解し音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音を身に付けて歌唱表現する活動を通して、「技能」を評価する。</p> <p>・声部の役割や形式、強弱を生かして二部合唱させる。</p> <p>【評】曲にふさわしい歌唱表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・原作と補作編曲の比較では、拍子にも注目させ、指揮などの身体活動を通して感覚的にも違いを感じさせる。</p> <p>・歌詞を朗読させ、七五調の歌詞のまとまりと旋律との関わりを感じ取らせる。</p> <p>【評】曲想と形式や歌詞との関わりについて理解し、曲にふさわしい発声や発音を身に付けて歌唱表現する活動を通して、「技能」を評価する。</p> <p>【評】表現に関わる知識や技能を生かしながら曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して発表交流する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> |

【 備 考 】

「花」を主教材にして、旋律のまとまりや形式と七五調の歌詞との関係を理解し、曲想を感じ取りながら表現することを目指す。また、日本語の子音や母音の発音、強弱や音域に応じた発声などの技能を身に付けながら表現を工夫する。

「荒城の月」は滝廉太郎の原作と山田耕筰補作編曲とを比較し、形式を生かして表現を工夫する。

【共通事項】音色・リズム・旋律・強弱・形式